


<p>〔氏名〕 浦上早苗（うらがみ・さなえ）福岡市出身</p>	
<p>〔現職〕 経済ジャーナリスト</p>	
<p>〔学生へのメッセージ〕</p> <p>新聞や雑誌の発行部数の全盛期に新聞社に入社し、経済記者としてインターネットの進展でさまざまな産業の競争構図が大きく変化する様を取材するとともに、自身の所属企業・産業も防戦一方となる中で、自身の立ち位置をより俯瞰して捉えたい考えビジネススクールに進学しました。</p> <p>その後、中国留学、現地の大学での勤務を経て 2017 年以降はウェブメディアに活動拠点を移し、データや SNS を分析しながらツールの変化に対応した情報発信を研究・実践しています。</p> <p>情報過多の時代には、優れたプロダクトをつくるだけでなく、興味のある人に適切に情報を届けることが重要ですし、インフルエンサーや YouTuber に代表されるように、個人やスタートアップができるマーケティング活動も広がっています。一方、情報が瞬時に拡散し、残り続ける社会にあっては、情報発信のリスクもかつてなく高まっています。世の中に流れている情報がどのような意図でピックされ、広がっているのかを、実際のケースを基に学びつつ、各自のビジネスへの活用を目指しましょう。</p>	
<p>〔専門分野〕 コミュニケーションマネジメント、中国経済</p>	
<p>〔担当科目〕 コミュニケーションマネジメント</p>	
<p>〔主な経歴〕</p> <p>早稲田大学政治経済学部政治学科卒業、九州大学経済学府産業管理専攻修了</p> <p>1998 年～2010 年 西日本新聞社記者</p> <p>2010 年～2016 年 中国政府奨学金を得て博士留学（経営学）、大連民族大学で教員</p> <p>中国語・英語経済ニュース翻訳。経済ジャーナリスト。メディア運用など。</p>	
<p>〔主な研究業績/社会的活動〕</p> <p>著書：「新型コロナ vs 中国 14 億人」（小学館新書）</p> <p>Yahoo ニュース公式コメンテーター</p> <p>メディア連載（2022 年 1 月時、抜粋）</p> <p>「浦上早苗のインサイド・チャイナ」（Business Insider Japan）</p> <p>「浦上早苗の中国式ニューエコノミー」（ITmedia ビジネスオンライン）</p> <p>「試験に出ない中国事情」（J-cast トレンド）</p>	
<p>〔資格・表彰〕 通訳案内士、東洋経済オンライン新人賞（2020 年）、上海カシオ杯優秀教師賞など</p>	